

あこう



市議会だより

第141号



平成28年11月10日発行



2～5 P

- ・定例会のあらまし
- ・一般質問
- ・赤穂高等学校生徒会が市議会を傍聴

6～7 P

- ・議案の議決結果・議員別賛否一覧
- ・常任委員会審査から
- ・議会活性化に関する取組み
(各委員会と住民団体との意見交換会)
- ・議会運営委員会行政視察

8 P

- ・議会活動状況
- ・幹線道路建設特別委員会現地視察
- ・11月定例会・常任委員会の日程(案)
- ・年賀状等挨拶状の禁止について
- ・編集後記

発行・赤穂市議会 ■ 編集・議会報編集委員会

赤穂市加里屋81 TEL 0791-43-6876 FAX 0791-43-6893

ホームページ 赤穂市議会

検索

定例会のあらまし

平成28年9月（第3回）定例会を、9月2日から16日までの15日間にわたり開催しました。

今期定例会において、報告案件、一般会計補正予算、人事案件等の議案が提案され、赤穂市国民健康保険事業特別会計補正予算など5議案については、全会一致で可決、同意し、一般会計補正予算の1議案については賛成多数で可決しました。

また、平成27年度の決算認定及び平成27年度赤穂市水道事業会計未処分剰余金の処分については、決算特別委員会を設置し、閉会中の継続審査を行うこととしました。


市政の課題 将来の展望を ただ 質す




9月15日（6名）、16日（4名）に、計10名が登壇し、市政の課題や将来展望に対する考え方について一般質問を行いました。

市民病院11年連続赤字で進む 第二期基本構想の今後について

釣 昭彦 議員



問 第二期基本構想後にはICUなど集中治療室・人工透析室の増床やPET-CTの高額医療機器を設置し、30年度黒字を見込んでいるが、根拠、要因は何か。また、入院での病床利用率が現在、65.8%と低いが、収益率アップをどのように考えているか。看護師体制の7対1を継続する対策は何か。




答 第二期基本構想の今後については、入院収益では、ICUなど集中治療室増床分、外来収益では、外来化学療法室や人工透析室の増床分、またPET-CTの検査料を別途見込むことにより収益が増加し、平成30年度に黒字経営に転換できる計画としています。病床利用率は平成29年度以降、75.8%で見込んでおり、今後病院事業収益を上げる対策としては、長年の懸案であった「7対1看護体制」を取得しました。今後も大学・高校・看護学校等を訪問するなど看護師の確保に努める一方、常勤医師不在の診療科の解消に取り組むなど、経営の安定に努めるほか、地域包括ケア病棟の12月開設も準備しています。

その他の質問事項


- 学校教育について 他

市民病院の今後の透析患者の 対応について

土遠 孝昌 議員



問 市民病院での人工透析患者の対応は午前の部と午後の部として2回に分けて対応していますが、仕事に従事されている現役世代の患者は、現状の対応では自宅にて行うか、夜間対応している他の病院で治療しています。人工透析患者の利便性を図るために夜間の透析治療が出来るようにしてはどうか。



答 他の民間病院における夜間透析の状況については、把握しておりませんが、市民病院では、人工透析を午前と午後の1日2回行っています。夜間透析を実施するためには、医師・看護師等のスタッフの増員が必要であり、現時点では困難であります。

その他の質問事項

- 市民病院の医師・看護師の確保について 他



赤穂ふれあいの森について

山田昌弘 議員



問 赤穂ふれあいの森は、自然に親しみ、心身ともリフレッシュできる施設として、赤穂市民はもとより他市からも訪れられる方も多くおられました。しかし施設の老朽化が進み訪れる人が減っています。今後も自然に親しむ施設として大いに活用するべきと考えますが、今後の活用策をどのように、お考えなのか伺いたします。



赤穂ふれあいの森からの眺望

太陽光発電システム設置後の対応について

藤本敏弘 議員



問 市は、太陽光発電システム設置時における規制条例を昨年12月に制定しているが、設置後に出る電磁波は人体に影響はないのか。また、自然災害等で設備に不具合が生じた場合に連絡が取れるよう、会社名、電話番号等を明記したパネル、看板等の設置義務を課す条例を現条例に加える必要があると思うがどうか。

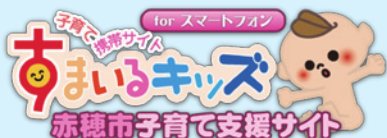


乳幼児の健診や予防接種日を携帯メールで通知してはどうか

前川弘文 議員



問 赤穂市子育て支援サイト「すまいるキッズ」の情報提供、発信機能の更なる充実を図っていただきたい。その一つとして、乳幼児の名前と生年月日を登録しておく、健診や予防接種のスケジュールを組立て、1ヶ月前、1週間前、1日前などに携帯メールでお知らせが通知される機能を追加してはどうか。



答

赤穂ふれあいの森には、有年横尾の三笠山から周世の高雄山にかけての眺望のすばらしい縦走コースがあり、既にトイレや駐車場、休憩施設も整備され、地元農産物の直売所もあります。これらの地域資源を最大限に活用するため、遊歩道の修繕や案内看板の充実等、再整備の必要があります。市内外からの幅広い年代の方に利用いただけるよう、地元の管理運営組合と協議しながら、各方面に赤穂ふれあいの森を会場とした山歩きイベントや学習会等の体験型イベントの開催を働きかけ、さらにホームページやSNSを通じてその魅力を広く発信するなど、森の楽しみ方の提案をしていきます。

その他の質問事項

- 有害鳥獣対策について 他

答

太陽光発電設備から発生する電磁波については、一般社団法人電気安全研究所が測定しており、国際非電離放射線防護委員会の制限ガイドラインに比べ、全く影響のない値であり、人への環境影響がないとのデータが示されています。

事業者（最終管理者）の連絡先等については、平成29年4月1日から「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」において、設備の設置場所に事業内容等を記載した標識を提示することとなるため、「赤穂市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例」に、連絡先を明記した看板等の設置義務を加えることは、考えていません。

答

本市で現在実施している子育て支援情報携帯サイト「すまいるキッズ」において、子育て支援サービスに関する情報の提供を行いながら、ご希望の保護者に「すまいるメール」を配信していますが、子育て世代に向けた情報発信手段として携帯サイトは有効と考えます。健診・予防接種のお知らせメールをはじめ様々な子育て支援施策の周知のため、費用対効果を十分検証しながら、利用される方に分かりやすい、役に立つツールとして、現サイト機能の見直しを含め、本市に適した子育て支援サイトについて検討していきます。

その他の質問事項

- アライグマ、ヌートリア、ハクビシン等の小型有害鳥獣の防除について 他

市内の太陽光発電計画の実態と条例の見直しは可能かを聞く

木下 守 議員



問 太陽光発電計画への住民からの不安の声がある。施設の実態や住民とのトラブルの現状を聞く。加東市では、環境保全条例を改正し産業用の10kw以上の施設に、地元説明を課し、環境保護に対して市長が助言や指導ができ、従わないと事業中止や計画の変更措置ができる。本市においても条例の見直しは可能か。



答 「赤穂市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例」においては、個人の財産権の行使や私法上の契約についての制約は限定されるべきとの考えにより、財産権を制約しない協議制とし、自治会等への地元説明、自治会等との良好な関係による事業実施並びに適切な事業の施行を求め、ある程度の範囲に影響が及ぶ発電設備を対象としています。こうしたことから、現在のところ、50kw未満の太陽光発電設備を対象とする条例見直しの考えはありません。

その他の質問事項

- トレッキング、ハイキングの盛んなまちづくりの整備について 他

昨年4月の新教育委員会制度改正のポイントについて

小路克洋 議員



問 昨年4月に教育委員会制度の改正があり、市長・教育長の権限が強化されたが、市長の権限として、教育大綱策定と総合教育会議の設置がある。赤穂市の教育大綱は、既存の教育振興基本計画をもって教育大綱とされたが、市長の教育方針が明確ではない。市長の教育方針を反映した教育大綱改定の必要性を感じるがどうか。



総合教育会議

答 教育に関する大綱については「市長が設置した総合教育会議において策定すること」とされている一方、教育委員会においては、赤穂市教育振興基本計画を策定しており、平成28年度から、後期5ヶ年の計画がスタートしています。赤穂市では、昨年5月開催の、第1回総合教育会議において、教育に関する大綱の策定について協議しましたが、現教育振興基本計画が、私（市長）の意見を反映したものとなっており、同計画をもって、教育に関する大綱とするとしました。よって、教育に関する大綱については、同計画の終期である平成32年度までの間、改定する予定はありません。

その他の質問事項

- チーム学校についてどのような考えをもっておられるのか 他

脱水有機汚泥設備の臭気対策強化を

川本孝明 議員



問 住友大阪セメント（株）赤穂工場に視察に行きました。平成20年から稼働している脱水有機汚泥設備の視察でした。確かに室内はマイナスの圧力で、臭気対策はとっていました。しかし、石ヶ崎・木生谷住民から、その後、苦情が続いています。臭気は生活に影響をおよぼします。臭気対策の指導強化をはかられたい。



答 悪臭については、現在、職員により悪臭の苦情がある地区周辺のパトロールを強化し、悪臭の原因を究明していますが、原因の特定には至っていません。住友大阪セメント（株）赤穂工場における臭気については、職員が立入調査を実施し、臭気の発生源となる施設の現状確認を行っており、住友大阪セメント（株）赤穂工場においても、現在、臭気発生源となる施設において、設備の改善等を行っていると聞いています。今後も、引き続きパトロール等を強化し、悪臭の原因を突き詰め対応したい。

その他の質問事項

- 国民健康保険の県単位化について 他



赤穂駅周辺整備株式会社の市民への報告について

瓢 敏雄 議員



問 赤穂市は赤穂駅周辺整備株式会社の総発行株数 800 株のうち 462 株を持つ大株主で、市民生活はその経営状態により少なからず影響を受けてきた。空床が解消し利益が継続する状況になったが、剰余金の処分はどのように考えているのか。市の主権者たる市民に経営状況や将来への展望を報告するべきではないのか。



答 剰余金の処分における、無配の理由については、平成 27 年度決算では当期純利益額が出ています。しかし、現状の経営状況は流動的であり、地に足をつけた経営を行うためには、剰余金として留保すべきであると、株主総会で可決されました。

赤穂駅周辺整備株式会社の経営状況については、官報により公告し、また地方自治法の規定により、市民の代表機関である議会に報告をしていますが、市民が容易かつ、適時に情報を取得できるよう、整備会社のホームページに掲載できないか、整備会社としても検討していきたいとのことです。

その他の質問事項

- N H K 土曜時代劇「忠臣蔵の恋」と第 113 回赤穂義士祭への対応について 他

福浦産廃計画の申請取り下げ指導を県に求められたい

小林 篤二 議員



問 説明会から 3 年になる。千葉県には、審査指示（事前協議）開始から 3 年で協議が終了していない場合、「事前協議のみなし取り下げ」をする制度がある。兵庫県条例にはない。「紛争を理由に申請等を長期不当に引き延ばすのは問題であり、一定期間の努力の後には、このような措置も必要となる」（富士明教授説）。



答 処分場設置に関する市の対応については、県も赤穂市が反対であるという立ち位置は十分理解されております。今後県の紛争予防条例や廃棄物処理法に基づく手続きの中で、市は許可権者である県に対して法令に定められた行政手続きを行う必要があることから、県の行政手続きに対して事業者へ申請取り下げの指導を求める考えはありません。

その他の質問事項

- 公共施設等総合管理計画について 他

赤穂高等学校生徒会の皆さんが市議会を傍聴

公職選挙法の改正により、本年から選挙権が 18 歳以上に引き下げられたことにより、高校生の皆さんに、より政治や市議会活動に関心をもっていただく一環として、学校側の協力を得て、生徒会から 2 年生の役員 19 名の皆さんが市議会を傍聴されました。

生徒の皆さんの主な感想

- ・ 赤穂市のより良いまちづくりのために多くの議員の方が議論していることを知った。これからもっと議会に興味を持っていきたい。
- ・ 市民のために、議会で多くの議員さんが話し合っていることを学生はあまり知らないと思うので、もっと中学生や高校生を対象にこういう機会を作るべき。
- ・ 議会のやり方を学んだ。市議会議員の次の選挙時には選挙権を持っているので、しっかりと人を見て投票したい。
- ・ 議員（質問者）の時間が 30 分に決められていることに驚いた。30 分の時間内で赤穂市のまちづくりについて真剣に議論が行われていた。
- ・ 市民の生活の安全性など色々な問題について話し合いがなされ、自分の住んでいる場所に対する知識のなさや、快適な生活がどんな風に守られているか分かった。
- ・ 貴重な経験となった。機会があればまた見学してみたい。

9月(第3回)定例会議案の議決結果・議員別の賛否

賛成：○ 反対：× 欠席：欠

議案番号	件名	議決結果	藤友俊男	土遠孝昌	小林篤二	奥藤隆裕	山田昌弘	釣昭彦	前川弘文	木下守江	竹内友江	重松英二	有田光一	川本孝明	瓢敏雄	永安弘	藤本敏弘	小路克洋	田端智孝	家入時治
認第1号～ 認第12号	平成27年度赤穂市一般会計、8特別会計、 3公営企業会計歳入歳出決算認定について	—	決算特別委員会で継続審査																	
第74号議案	平成27年度赤穂市水道事業会計未処分利益 剰余金の処分について	—	決算特別委員会で継続審査																	
第75号議案	平成28年度赤穂市一般会計補正予算	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
第76号議案	平成28年度赤穂市国民健康保険事業特別会 計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第77号議案	平成28年度赤穂市介護保険特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第78号議案	公職選挙法施行令の一部改正に伴う関係条例 の整理に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第79号議案	赤穂市教育委員会委員の選任について	同意	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第80号議案	人権擁護委員の推薦について	同意	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願審議結果																				
第2号	TPP協定国会批准に反対する意見書を衆議院 及び参議院に提出することを求める請願	不採択	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×

議長のため、
表決には加わりません。

9月(第3回)定例会報告案件

報告番号	件名
報第11号 専第7号	専決処分の報告について 公用車の交通事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について
報第12号	平成27年度赤穂市一般会計継続費の精算報告について
報第13号	健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
報第14号	平成27年度公益財団法人赤穂市文化とみどり財団 の経営状況の報告について
報第15号	平成27年度赤穂駅周辺整備株式会社の経営状況の報告について
報第16号 専第8号	専決処分の報告について 公用車の交通事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について

決算特別委員会を設置

平成27年度決算審査のため、9月定例会の2日
目(9月5日)に決算特別委員会が設置され、正副
委員長の互選、審査方針などを決定しました。閉会
中5日間決算特別委員会を開催し、適正な予算執行
が行われているかについて審査を行いました。

委員長 釣 昭彦 副委員長 木下 守
委員 土遠 孝昌 小林 篤二 竹内 友江
〃 重松 英二 瓢 敏雄 永安 弘

常任委員会審査から(主な質疑)

● 民生生活

9月6日に開催し、付託された第75号議案関係部分など3議案を慎重審査した結果、1議案に
ついては賛成多数で他の2議案については全会一致で、原案どおり可決すべきものとされました。

<個人番号カード交付事業について>

- 問 個人番号カードにおけるトラブルは。
- 答 回線へのアクセス集中によるシステムトラブル
が発生していたが、3月11日以降は発生して
いない。

<母子家庭等就業支援事業について>

- 問 高等職業訓練促進給付等事業における給付金返
還の考え方は。
- 答 学校を辞めた時点で給付金の支給を停止するが、
返還は求めない。留年等の場合は3年で支給を
打ち切る。

● 建設水道

9月7日に開催し、付託された第75号議案関係部分については全会一致で、原
案どおり可決すべきものとされました。

<観光アクションプログラムについて>

- 問 事業の内容は。
- 答 NHKで放映される土曜時代劇に対応する啓発
宣伝に係る経費である。

<耐震改修促進事業について>

- 問 追加件数と要因は。
- 答 20件分を追加。増加の要因は、県の住宅改造助
成事業に耐震診断を受けていることの条件が付
加されたことにある。



● 総務文教 9月8日に開催し、付託された第75号議案関係部分など2議案を慎重審査した結果、全会一致で、原案どおり可決すべきものとされました。

<ふるさとづくり寄付金推進事業について>

- 問 補正予算の内容は。
- 答 寄付件数や金額の増が見込まれることに伴う、返礼品の報償費、郵便料等を含む役務費、特産品発送等の手続きに伴う委託料である。

<財政調整基金の考え方について>

- 問 財政調整基金の剰余金積立額が、2分の1を超えているのは何故か。
- 答 土地開発公社継承土地の売払い収入相当分を一旦財政調整基金に積上げ、借換時に繰上げ償還の財源として活用するため、今回2分の1を超える額の積立てを行っている。

● 請願の審査 9月7日に委員会を開催し、付託された請願について慎重審査した結果、賛成少数で、不採択とすべきものとされました。

<請願第2号> TPP協定国会批准に反対する意見書を衆議院及び参議院に提出することを求める請願。

- 委員 TPP脱会は日本の国際的信用の失墜となるため不採択とすべき。
- 委員 農業分野のみを捉えてTPP全体に反対することは問題があるため不採択とすべき。
- 委員 国益にとって良いことであると考えため、不採択とすべき。
- 委員外 議員 農業分野を第一義的に守る必要があるため、採択とすべき。

議会活性化に関する取組み

開かれた議会への取り組みのひとつとして、各常任委員会ごとに住民（団体）の皆様との意見交換会を下記のとおり実施しました。（場所は全て市役所6階第2委員会室）

（民生生活委員会）

日時 平成28年9月29日（木）午前9時30分～11時30分
 テーマ 老人クラブの現状（会員減少）と将来展望
 ～今後の地域における老人クラブの在り方について～
 相手方 赤穂市老人クラブ連合会（9名）

（建設水道委員会）

日時 平成28年9月29日（木）午後3時～4時30分
 テーマ 観光行政について
 相手方 （一社）赤穂観光協会（4名）

（総務文教委員会）

日時 平成28年10月31日（月）午前9時30分～11時30分
 テーマ 小中一貫校（学校統廃合）について
 その他学校訪問を終えて
 相手方 教育長、教育委員（5名）



〔※意見交換会に先立ち、10月12日（水）に塩屋小学校・赤穂西小学校を視察。〕

議会運営委員会行政視察

平成28年8月2日～4日 茨城県常陸太田市・土浦市・常総市の3市を視察しました。

常陸太田市 平成24年度より市民との間で議会報告会を開催し、議会報告会での質疑・応答については、市議会だよりで報告をしていました。

土浦市 平成27年度より議会報告会を開催し、議員は全員参加を原則としていました。各常任委員会からの事業概要報告の後、意見交換については、事前にテーマを設定し、質問の回答については、市のホームページで報告をしていました。

常総市 通年議会制度を導入しており、通年議会は、議会機能の自律的向上が図られ充実した議会活動を行うことができ、昨年度発生した大水害など突発的な事態にもスピード感ある対応ができることでした。



議会活動状況

8月

- 2日・議会運営委員会行政視察
(常陸太田市、土浦市、常総市～4日)
- 4日・全国公私病院連盟表敬訪問(東京都)
- 5日・第3回東京あここのつどい(東京都)
- 8日・幹線道路建設特別委員会
- 9日・岐阜県瑞浪市議会行政視察(来庁)
- 10日・西播磨地域づくり懇話会(西播磨総合庁舎)
- 22日・兵庫県市議会議長会国要望(東京都)
- 24日・西尾市ハワイアンフェスティバル(西尾市)
(～25日)
- 25日・安室ダム水道用水供給企業団議会(上郡町)
- 26日・議会運営委員会
 - ・文化研究会理事会
 - ・会派代表者会
 - ・和歌山県新宮市議会行政視察(来庁)

9月

- 2日・本会議 [第3回定例会開会]
(専決処分等報告・議案説明・人事案件等)
- 5日・本会議(議案質疑等)
- 6日・民生生活委員会(付託議案等審査)
- 7日・建設水道委員会(付託議案等審査・請願審査)
 - ・建設水道委員会協議会
- 8日・総務文教委員会(付託議案等審査)
 - ・会派代表者会
 - ・議会運営委員会
 - ・文化研究会理事会
- 15日・本会議(一般質問6名)
- 16日・本会議(一般質問4名・議案表決等)
[第3回定例会閉会]
 - ・議会報編集委員会
- 27日・埼玉県ふじみ野市議会行政視察(来庁)
 - ・西播磨市町長会県議会議員要望会・交流会(姫路市)
- 28日・赤相農業共済事務組合議会
- 29日・民生生活委員会と赤穂老人クラブ連合会との意見交換会
 - ・建設水道委員会と(一社)赤穂観光協会との意見交換会
- 30日・決算特別委員会

10月

- 4日・香川県善通寺市議会行政視察(来庁)
- 6日・決算特別委員会
- 12日・岩手県大船渡市議会行政視察(市民病院)
 - ・総務文教委員会学校訪問(塩屋・赤穂西小学校)
- 13日・決算特別委員会
- 14日・議会報編集委員会
- 17日・長野県塩尻市議会行政視察(来庁)
 - ・第2回地方行政課題研究会(豊岡市)
- 18日・近畿市議会議長会第5回議長研修会(大津市)
- 21日・決算特別委員会
- 24日・議会報編集委員会
- 26日・兵庫県市議会議長会正副議長研修会(神戸市)

- ・群馬県みどり市議会行政視察(来庁)
- 27日・決算特別委員会(総括質問)
- 28日・相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会
 - ・建設水道委員会・総務文教委員会合同協議会(竣工検査)
- 31日・総務文教委員会と教育長、教育委員との意見交換会

幹線道路建設特別委員会現地視察

平成28年8月8日(月)、幹線道路建設特別委員会を開催し、所管課から幹線道路整備状況の報告等を受けた後、国道250号高取峠のトンネル化の要望にあたり、当該道路の現況視察を行いました。

高取峠トンネル化の実現に向け、当委員会では、今年度も関係機関へ要望を行って行く予定です。

☆11月定例会・常任委員会の日程(案)☆

日	月	火	水	木	金	土
11/20	11/21	11/22	11/23	11/24	11/25	11/26
					本会議 (1日目)	
11/27	11/28	11/29	11/30	12/1	12/2	12/3
	本会議 (2日目)	民生 生活 委員会	建設 水道 委員会	総務 文教 委員会		
12/4	12/5	12/6	12/7	12/8	12/9	12/10
				本会議 (3日目) 一般質問	本会議 (4日目) 一般質問	
12/11	12/12	12/13	12/14	12/15	12/16	12/17
	本会議 (予備日)					

※いずれも午前9時30分から開催予定です。
※委員会は原則公開で、委員会室の出入りは休憩中を原則としています。

年賀状等挨拶状の禁止について

議員は、選挙区内の皆様に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状などの時候の挨拶状を出すことは禁止されておりますので、皆様のご理解をお願いいたします。

編集後記

* 今月は9月(第3回)定例会の内容を中心にお知らせしました。今回は赤穂高等学校の生徒会の皆さんが市議会を傍聴して下さいました。高校生の皆さんが議会に関心を持つきっかけとなればと思います。